

初採りに 手応え

函館義援船を利用した初の漁。6月23日、久喜漁業生産部（坂本訓一部長）は資源調査を兼ねたアワビの共同採捕を行いました（関連記事2～5頁）

浜に追い風

P 2—5

命を守る避難力

P 8—13

やります！市政改革

P 16—17



無残に破壊された船。津波は多くの財産を漁業者から奪いました（3月14日、諏訪下地区）

浜に追いつく風

函館から善意の結晶 228隻の助け船

東日本大震災で失われた市内の船は575隻。厳しい状況に陥った久慈市の漁業者を支援しようと、函館市から磯船228隻が無償で提供されました。函館からの温かい支援と善意の結晶。船は漁業者に大きな希望を与えてくれました。（5ページまで）



6月5日、義援船を積んで久慈港に入港した起重機船（第1便）。船体には「がんばれ東北!! がんばれ久慈!!」と、熱いエールが掲げられていました

船の確保めど立たず

命と財産を一瞬にして奪い去った東日本大震災。大津波によって漁港施設は破壊され、漁具は流出、漁船は市内登録漁船数の93%となる575隻が失われました。

それでも、漁業者の浜にかける思いは強く、気持ちが折れることはありませんでした。復旧作業は進み、わずかに残った船での漁も震災後まもなく再開されました。

ただ、多くの市町村が漁船不足に陥ったことに加え、造船業者も津波の被害にあったことから、船を発注しても納品時期は不透明。漁業者にとって最も必要な船の確保は、めどが立ちませんでした。

77年前の支援で光明

そんな中、一筋の光明がさしこみきました。3月30日、救援支援物資を届けに市役所を訪れた北海道函館市に、山内隆文市長が窮状を訴え、船の支援を要請。函館市は検討すると回答しました。

実は本市と函館市には、大災害がきっかけとなる「縁」



4月14日、一堂に会した両市の関係者。厳しい現状への理解と支援を訴えました

仲間への思いが形に

久慈市と市漁協（自健一郎組合長）の職員や漁業者は4月14日から15日にかけて、函

館市を訪問。直接、厳しい現状を説明し、支援を訴えました。熱意は伝わり、函館市と同市の5つの漁協は支援を快諾。中古の小型漁船（磯船）を集め、久慈市に無償で提供することが決まりました。

函館市と同市漁協が漁業者に協力を呼び掛けると、磯船は次々と集まり始めました。「何とか協力したい」「1日でも早く漁に出てほしい」。漁業を営む仲間への思いや願いが形となり、隻数は瞬間に増えていきました。

願いを込めた助け船

磯船が集まった後は海上輸送の準備をスタート。前例のない規模の輸送には、函館市の水産土木業「菅原組」が全面的に協力しました。

どうすれば大量の磯船を傷つけないで届けることができるのか。頭を悩ませる難題に対し、菅原組は台船の上に鉄骨を組んで1隻ずつ固定する方法を採用。

採算度外視で、何よりも磯船の安全を優先しました。さらに函館市や漁協の職員、漁業者などは、1週間かけて磯船を1隻ずつ手作業で清掃。最後は総出で積み込み作業を行い、輸送準備を整えました。漁業復興の願いが込められた助け船は、函館市の温かい支援と善意の結晶。83隻を積んだ第一便は6月4日、函館市を出港しました。

6月3日、第1便の積み込みが完了。丁寧に積み上げられた船1隻1隻に、支援者の思いと願いが込められています





1



2

義援船の船出 アワビ採り

- 1/ダイバーがアワビを船に
- 2/採れたアワビはずっしり。ぐっと力を込めて運搬船に積み替えます
- 3/岸壁でアワビを受け取った後は、すぐさま出荷に向けた選別作業。手際よく作業を進めます



3

初の漁に意気揚々
函館市からの義援船は、市漁協から各漁業生産部や希望者に分配。船外機が取り付けられた義援船から順次、漁に出るために必要な漁船登録の準備が進められました。
最初に義援船を利用した漁にこぎつけたのは久喜漁業生産部（坂本訓一 部長）。6月21日に登録証が届くと、早速資源調査を兼ねたアワビの共同採捕を23日に設定し、待ち待った船出に備えました。しかし当日は、あいにくの

大雨。さらに7時の出漁直前の6時53分には津波注意報が発表され、漁の開始は注意報解除後の8時過ぎになってしまいました。
それでも、漁ができる喜びから漁業者の表情は晴れ晴れ皆、意気揚々と船を操縦し、海に出ていきました。
3隻がダイバーを乗せてアワビを採り、1隻が岸壁までアワビを運搬、岸壁では選別作業を行いました。船の上で「やっぱり海は良い」と口をそろえる漁業者。ダイバーが網いっぱいアワビを採って

上がってくると、表情をゆるませて喜びを表していました。津波で資源量の減少が心配されましたが、約5時間で平年並みとなる665kgを水揚げ。肉厚のアワビは昨年よりも高値で取り引きされました。坂本部長は「函館からの義援船のおかげだよ。義援船がなかったら、いつ漁に出られなか見当もつかない。次はウ

ニとホヤだね。津波の後で、どれだけ資源が残っているか、まだ不安はあるけれど、何とかみんなやっていくよ」と力強く前を向いていました。
感謝し力強く復興へ
24日は二子漁業生産部（中平武雄 部長）でも義援船を利用したウニ漁を実施。他の漁業生産部でも、義援船の登録が進んできました。漁業に欠かすことができない船が届き、本格的な漁のめどが立ちはじめ、徐々に浜に活気と笑顔が戻ってきました。
東日本大震災で窮地に立たされた久慈市の漁業。函館から届けられた義援船は追い風となり、復興に向けて立ち上がる漁業者を強力に後押ししてくれています。
強い風を背に受けて、さらに力強く復興へ。漁業者は感謝と喜びをかみしめながら、これからも漁に継続することでしょう。



- 1/固く握手を交わす自組合長（左）と鎌田組合長。力が込められた両手に強い思いが感じられます
- 2/一隻一隻、慎重に岸壁に降ろされる船
- 3/待望の船が到着し、漁業者の表情は自然と明るく。船は希望と復興への意欲も届けました



3

待望の船久慈に

届けられた船と希望

6月5日8時、磯船を積んだ台船は「がんばれ東北!!」の横断幕を掲げて久慈港に入港しました。岸壁には、山内市長や自組合長など約60人。函館市の熱い、熱い支援によって実現した待望の船の到着に目頭を熱くしました。
着岸後、函館市内漁業協同組合長連絡協議会会長を務める南かやべ漁協の鎌田光夫組合長が目録を贈呈。受け取った自組合長は「組合員一同、大切に使用させていただきます。本当にありがとうございます」と言葉一つ一つに力を含め感謝の気持ちを伝えました。山内市長は「漁師にとって家族同然で、命でもある船を届けていただき、心から感謝します。ご自身の力を込めて復興を進めていきます」と決意。山内市長と自組合長は、鎌田組合長や函館市の関係者、輸送してきた作業員一人一人と固く握手を交わしました。磯船は一隻一隻クレーンで

つり上げて慎重に港へ。降ろされた磯船には両市の市章をあしらった「函館義援船」のステッカーが貼られました。漁業者は、磯船に歩み寄って感触を確かめると、自然と明るい表情に。船は漁業者に希望と復興へのさらなる意欲を与えてくれました。
最後の船は「大漁丸」
輸送作業は当初予定していた6月12日までの日程を8日までに短縮。1日でも早く届けたいとの思いから、連日、磯船が運びこまれました。8日の最終便は8時に作業開始。作業員は、この日も集中し磯船を降ろし続けました。最後に降ろされたのは「大漁丸」という名の磯船。228隻目は復興への希望を感じさせました。最後に作業員は、「頑張ってください！」とエール。漁業復興を願う久慈港を後にしました。



228隻目には大漁丸の名が



一日も早い本格再開を
函館市内漁業協同組合長連絡協議会 **鎌田光夫** 会長

漁業に船は欠かせません。大変な状況に陥った漁業者の仲間のために、皆、協力を惜しみませんでした。行政や企業なども思いは同じです。一日も早く漁が本格的に再開されることを祈っています。

元の海に戻ってほしい
函館市農林水産部 **山田潤一** 部長

228隻は善意が積み上がった結果。漁業者、企業、行政、どれか一つでも協力が欠けていたら実現できなかったと思います。一日も早く操業し、元の海に戻ってほしい。久慈市の復興を願っています。



災害に関する

生活トラブル

Q&A

久慈ひまわり基金
法律事務所 (☎ 61-1818)
峯田幹大弁護士

Q. 亡き父の借金は
どうすれば？

津波で亡くなった父には借金がありました。この借金は返さないといけないのでしょうか？

A. 相続放棄をした
方がいい場合も

プラスの遺産（不動産など）と同様に、マイナスの遺産（借金）も相続されるのが原則です。しかしプラスの遺産よりもマイナスの遺産が多い場合は、相続自体を放棄した方がいいかもしれません。相続放棄は、相続が開始されることを知ったときから3カ月以内（ただし、この期間を延ばす法律が国会で審議中）に裁判所で手続きをとる必要があります。

なお「相続開始を知ったとき」とは、「借金があることを知ったとき」という解釈も可能ですので、必ずしも津波の被害にあった3月11日には限りません。

《意見交換会の日時・会場など》

日時	会場	対象地区
7/6(水)18:30～	漁協夏井出張所	夏井
7/9(土)15:00～	市役所3階大会議室	全地区
7/11(月)14:00～	防災センター	各種団体等
7/11(月)18:30～	防災センター	長内元木沢・玉の脇(※)
7/14(木)18:30～	久喜公民館	久喜地区
7/15(金)18:30～	中央公民館湊分館	久慈湊

※11日18:30からの対象は、大尻・小袖地区の被災世帯を含みます

市復興計画の
策定に向けて
ご意見を

政策推進課
☎ 52-2115



市は現在、「久慈市復興計画」の策定に向けて準備を進めています。この計画は、復興を計画的に進め、市民の皆さんや事業者が希望を持てるようにするためのものです。上表の日程で、計画の策定に向けた意見交換会を開催します。ぜひ皆さんのご意見をお聞かせください。※都合がつかない場合は他地区対象の日でも参加可※9日の意見交換会では冒頭で津波映像を流します

住宅金融支援機構では、被災した住宅の補修・再建費用を低金利で融資しています。詳しくはお問い合わせください。

▼建設・購入資金の融資
全壊、大規模半壊、半壊の、り災証明書を受けた人が、住宅を新築、購入する場
場合に利用できます。

▼補修資金の融資
住宅に10万円以上の被害を受け、り災証明書を受けた人が、自宅を補修する場
合に利用できます。

**被災住宅の
補修・再建
低金利で融資**

住宅金融支援機構
☎ 0120-086-353
※祝日を除く9時～17時

被災者を支援するための高速道路無料化を実施中です。被災者などが、東北地方発着で高速道路を利用する場合は、次により無料になります。

▼対象：東日本大震災に係る被災証明書、り災証明書を受けた人が乗車する全ての車両

▼実施期間：実施中(6月20日)～当分、1年間を予定

▼対象区間：東北自動車道など

**高速道路は
被災者無料**

NEXCO 東日本
☎ 0570-024-024
※24時間ナビダイヤル
☎ 03-5338-7524
※PHS、IP 電話用

▼対象：自動車被災した人で、自動車を購入してない30歳以上(ただしゴールド免許所有者)

▼車両：トヨタ・アベンシス(ワゴン)1台
平成19年登録
走行距離9万4千km

▼リース期間：2年間

▼申込期限：7月20日(水)
希望者に申込用紙を送ります。応募多数の場合は抽選になります。※燃料代、オイル交換、消耗品などは使用者の負担

**被災者に
自動車1台
無償リース**

社会福祉課
☎ 52-2119

三角点を再測量
国土交通省国土地理院では、東日本大震災によって変動した三角点・水準点の再測量を8月中旬まで行います。作業は業者に委託。作業者はオレンジ色のベストを着用しています。作業へのご理解とご協力をお願いします。
政策推進課 ☎ 52-2115

被災者への救援支援物資、義援金、市への寄付金
熱い支援に感謝

東日本大震災で大きな被害を受けた本市に、多くの救援支援物資や義援金、市への寄付金が、全国各地から寄せられました。5月11日～6月10日まで受け付けた分は次のとおりです。(敬称略) 熱い支援ありがとうございます。

救援支援物資

菅和子▼佐藤幸男▼杉本義美▼関口英行▼内藤徳道▼野田義悦▼野中一民▼兵藤成美▼三上光明▼三橋トシ▼森岩忠吉▼四役義一▼六戸善隆【東京都】▼(株) タウンクライヤー▼井内テイ▼今井康邦▼栗田信三▼福原久之▼藤原スミ▼山崎慶子▼山館健太▼和光新一【神奈川県】▼岩手県立久慈高等学校同窓会▼片山▼神林洋行▼外館正勝▼外館三男【岐阜県】▼高橋信作▼高橋富士雄【愛知県】▼メイサンスイミングクラブフイットネススクエア87 | 56会員一同▼野場賢一【大阪府】▼藍野学院短期大学専攻科【兵庫県】▼一般社団法人農家の売り子プロジェクト▼白石健二▼巨佳子【和歌山県】▼写経の友橋【広島県】▼瀧本康子【愛媛県】▼野井和光【福岡県】▼(株) 廣瀬産業海事工業所

▼県内▼
【盛岡市】▼宇部一敬【奥州市】▼川端裕子【滝沢村】▼盛岡大学短期大学部【軽米町】▼軽米町議会【洋野町】▼北村映画社▼0194エリア女性支援ネットワーク▼ユートピア白滝・グルーブホーム満天・慈恵会指定居宅介護支援事業所職員一同【その他】▼匿名1件

▼市内▼
【企業・団体】▼岩手県看護連盟
県北支部▼宇部町北の越町内会▼宇部町日向町内会▼宇部町本町町内会▼枝成沢町内会▼エルコリーヌ▼大平納税貯蓄組合▼小国自治会▼長内中学校生徒会▼(株) 神成電気商会▼久慈歯科医師会▼(社) 久慈市シルバー人材センター▼久慈市保健推進委員連絡協議会▼久慈青年の会の会▼(株) 久慈物産市場▼(株) 久慈ミルクセンター▼久慈ローターアクトクラブ▼桑畑町内会▼小久慈老人クラブ▼小倉山駒形神社祭典実行委員会▼幸町町内会▼待浜町本町町内会▼(株) サンエイアルミ▼桂の水車ふる里まつり実行委員会▼スイミング友の会▼外屋敷町内会▼高橋治巳税理士事務所▼繋自治会▼夏井中学校生徒会▼(株) ヒカリ総合交通従業員一同▼平庭観光開発(株)▼平庭山荘募金箱▼(有)ヘイハン印刷▼ポランティアサークルホットタウン▼向屋敷自治会

▼個人▼朝岡清吉▼神成隆一▼外館吉右衛門

▼その他▼匿名3件

▼海外▼
【アメリカ】▼JAPAN AMERICA SOCIETY OFFICE INDIANA (インディアナ日米協会)▼PACIFIC COLLEGIATE SCHOOL (学校)

▼口座振替▼
【企業・団体】▼カイゾウイン▼カナタブリュウ▼ゾドリヤ▼トウキョウミヤコドウキョウカイ

▼個人▼イノウ・ヨシオ▼オオサワ・ヒロキ▼オオミナミ・サキコ▼キベ・タケシ▼コスギ・タカシ▼サワグチ・トヨコ▼シミズバタ・ヨウイチ▼スギヤマ・ユウコ▼タカハシ・マコト▼タテハタ・ユリ▼タナカ・ケイコ▼タナカ・フカシ▼ツシマ・エミ▼ナカムラ・ゲンジ▼ニシムラ・トシエ▼ババ・エツコ▼ハヤシ・ケイコ▼ヒロツジ・マサト▼マサキ・アキオ▼ムラカミ・アキラ▼ヤマモト・ミユキ▼ヨネイ・ユカコ▼匿名1件

義援金

【振込】
岩手銀行久慈中央支店
普通預金 2057188
久慈市地震災害義援金
※入金前に下記まで連絡をお願いします
社会福祉課 ☎ 52-2119

【現金】
市役所で受け付け中

寄付金

▼県外▼
【青森県】▼企業組合かぶあがり【秋田県】▼鹿角市【新潟県】▼小千谷市【東京都】▼東亜道路工業(株)▼武蔵野工業(株)▼日本郵政募金会▼山田和美▼佐藤雅一▼伊藤ありす▼【愛知県】▼三船毅【大阪府】▼菊原光治【その他】▼匿名5件

▼県内・市内▼
▼久慈ライオンズクラブ▼久慈ユネスコ協会▼(社) 岩手県建築士会久慈支部▼久慈市管工業協同組合青年部▼(株)久慈設計久慈▼(株) アイシーエス

※可能な限り、支援者からの申し出などに基づいて掲載しましたが、名称などに間違いがあることも考えられます。申し訳ございませんが、ご了承くださいませようお願いします



避難場所の金刀比羅神社に向かう住民



200人以上が避難した金刀比羅神社

例年に比べ、特に目立ったのは小・中学生。避難者数は約200人を超え、避難場所はあつという間に人で埋め尽くされました。閉会前には、過去の津波と今回の大震災の犠牲者に黙とう。参加者は津波の恐ろしさと、避難の大切さを胸に刻み込みました。

家族で避難した70代女性は意識の変化を口にします。

「3月11日は本当に怖かった。あんな津波は今まで見たことがない。今日もすぐに家を出てきました。でも一番変わったのは子どもたちです。ひ孫は普段から避難に備えて持ち物を準備していますし、今日も手を引いて避難場所まで連れてきてくれました」。

恐ろしい経験を機に、津波に対する心構えは、子どもから高齢者まで幅広い世代に浸透してきています。



助け合いが絶対に必要

市消防団第2分団 **中平高男** 分団長

震災時も避難が早く、人的被害がなかった久慈湊地区。今回の訓練で、さらに意識の高まりを感じました。ただ災害はどんな状況で起きるか分かりません。避難時も、助け合いが絶対に必要です。

緩めない警戒心

いつ来るか分からない

久慈湊地区自主防災会 **村上雅夫** 副会長

昔から津波の危機意識が高い久慈湊地区。わたし自身、小さいころに聞いた津波の話が心に残っています。いつ来るか分からない津波。これからもしっかりと備えを考えていかなければいけません。



津波避難訓練に表れた意識

変化

津波避難訓練に表れた意識

1.7倍意識が数字に
悲しい犠牲を一人として出さないために。

市は明治三陸地震津波（1896年）が発生した6月15日、大津波警報を想定した津波避難訓練を沿岸地区の住民を対象に実施しました。

訓練では、昨年度開催した住民ワークショップの結果や、東日本大震災での被害状況を踏まえ、避難場所と避難経路を一部修正。今回、津波が川

を約4km遡上したことを受け、海岸水門に加えて河川水門の閉鎖訓練も行いました。

避難した住民の人数は、昨年度の1.7倍となる約1400人。消防団員や関係者などを含めた総参加者数は1872人で、意識の変化が確かな数字で表れました。

幅広い世代に浸透

金刀比羅神社を避難場所とする湊町・源道地区では、市消防団第2分団と久慈湊地区自主防災会が協力しながら、熱のこもった訓練を展開。防災行政無線が大津波警報の発表を知らせると、地域の人たちは真剣な表情で次々と避難場所に向かいました。

例年に比べ、特に目立ったのは小・中学生。避難者数は



犠牲者に黙とうをささげる中学生

200人を超え、避難場所はあつという間に人で埋め尽くされました。閉会前には、過去の津波と今回の大震災の犠牲者に黙とう。参加者は津波の恐ろしさと、避難の大切さを胸に刻み込みました。

家族で避難した70代女性は意識の変化を口にします。

「3月11日は本当に怖かった。あんな津波は今まで見たことがない。今日もすぐに家を出てきました。でも一番変わったのは子どもたちです。ひ孫は普段から避難に備えて持ち物を準備していますし、今日も手を引いて避難場所まで連れてきてくれました」。

恐ろしい経験を機に、津波に対する心構えは、子どもから高齢者まで幅広い世代に浸透してきています。

避難徹底さらに必要

市消防団第9分団 **川戸道達三** 分団長

潮堤は越えないと思ったのでしよう。呼び掛けてもなかなか避難しない人もいました。地震発生時、会議で市漁協にいた川戸道分団長。久喜に到着したとき、高台から津波の第一波が見えたといいます。「防潮堤には人の姿。死なせたくなかった。死に叫び、無理矢理避難させました。直後、津波が防潮堤を5m以上越えて襲ってきました。これまで8〜9mの高波が来ても無事だった防潮堤。今回は過去の経験がまったく当てはまらない津波でした」。

Case1 久喜地区



あの日、各地区ではどのように避難をし、何を感じたのか—
久喜地区と、久慈国家石油備蓄基地の避難状況について伺いました



消防団第9分団 **廣崎三正** 班長

津波が推定27層も遡上した久喜地区。地震後、市消防団第9分団は川戸道達三分団長の指示を受け、すぐに水門を閉鎖し、必死に避難を呼び掛けました。同分団の廣崎三正班長は振り返ります。

「皆、助け合って避難していました。足が不自由な人など以外は、ほぼ徒歩だったので避難路もストンプしませんでした。ただ防

訓練が被害を防ぐ

紙一重で人的被害を食い止めた久喜地区。川戸道分団長は、その要因を分析します。

「人的被害を防げたのは避難訓練の成果だと思えます。ただ、すぐ逃げなかつた人がいたのも事実。一つの教訓です。地震が収まったらすぐ避難することを徹底しなければならぬと思います」。

避難徹底。痛感したのは消防団員だけではないはずで



Case2 国家石油備蓄基地

直ちに指示・避難

管理棟を除く全ての地上施設が津波で破壊された久慈国家石油備蓄基地。すさまじい被害の一方、勤務していた55人全員が被害を免れました。

大津波警報の発表後、直ちに構内放送で避難指示。職員は石油を貯蔵する地下岩盤タンクの防潮扉を閉鎖し、社用車への相乗りと、徒歩の2手に分かれて半崎集会所へ。重要施設の安全管理を全うした上で、15時10分までに全員が避難を終えました。

意識さらに高まる

同基地事務所の青山正幸所長は振り返ります。

「無事だったのは積み重ね



積み重ねた訓練の成果

久慈国家石油備蓄基地事務所 **青山正幸** 所長

てきた避難訓練の成果です。職員は異動で入れ替わりも激しい。全員の意識を高めるためにも訓練を続けることは重要です」。

今後の津波を想定し4月28日には早速、避難訓練を実施。避難完了は過去最短の6分30秒を記録しました。

日本地下石油備蓄久慈事業所の大藤友詳所長は、さらに気を引き締めます。

「またいつか津波は来る。久慈近海が震源地だった場合、津波はあつという間に襲ってきます。今回と同じ避難では無事では済まないかもしれない。もっと早い避難の徹底が必要です」。

震災によって、意識はさらに高まっています。

もっと早い避難徹底を

日本地下石油備蓄久慈事業所 **大藤友詳** 所長



すばやい避難は 最も有効な災害対策 防災意識を持ち続けて――

被害状況は紙一重

東日本大震災で久慈市は大きな被害を受けましたが、迅速な避難行動により、人的被害を抑えることができました。ただ発生時は、震源地が三陸沖（宮城県東部）で津波到達までに時間があり、日中で避難可能だったことや、海の潮位が干潮に近い状態だったことなど、条件が整っていたことを忘れてはいけません。

意識持てばできる

残念ながら、津波などの自然災害を未然に防ぐことはできません。湾口防波堤や防潮堤は、津波の被害を軽減することができ、完成するまでには、どうしても時間と費用が掛かってしまいます。

しかし避難は、一人一人が意識を持ち、助け合えば、今すぐにできることです。すば

やい避難は最も有効な災害対策なのです。

防災意識の継続を

そんな中、津波避難訓練の参加者が大幅に増えたことは本当に心強いことです。ただ、これを継続していか

なければ意味がありません。いざというとき命を守るためには、普段から備えをし、家族で避難方法を話し合うなど、防災意識を持ち続けることが重要です。

「大丈夫だろう」ではなく「危ないかもしれない」。津波の恐ろしさと、避難の大切さを絶対に忘れないください。10年先、20年先はもちろん、今日、津波が来ないという保障も一切ないのですから――。

油断はできない

東日本大震災で浮き彫りになった避難の重要性――。

他の沿岸市町村とは地形や津波の到達時間などの条件が異なりますが、人的被害の規模から久慈市の避難はおおむね的確だったと考えられます。ただ、過去の津波による被害を教訓として対策を講じてきたのは久慈市だけではありません。今回、人的被害が大きかった他の沿岸市町村でも、長年、津波避難訓練を継続し、津波防災施設の整備などを進めてきました。

しかし今回の津波は想定以上。震源地付近の沿岸市町村

などでは、備えをしていますが、津波の犠牲になった人もいたことでしょう。人間の想像をはるかに超える自然の猛威から命を守ることは、それだけ難しいことなのです。

大震災を機に、さらに高まっている防災意識。しかし油断はできません。次の津波が今回よりも小さい保証はないのです。いざというとき、わたしたちの生死を分けるのは意識と避難の確さ。あの恐怖と被害を忘れずに防災意識を持ち続け、さらに避難の力、命を守る力を高めていきましょう。

津波避難の鉄則を再確認

■原則、徒歩で

自動車での避難は、渋滞で津波に飲み込まれる危険があるだけでなく、緊急活動などの障がいになる場合があります。

■隣近所に声掛けを

お互いに声を掛け合い、助け合って避難しましょう。

■海岸や河川には近づかない

津波が遡り上ってくるため河川はとても危険です。

また、津波は繰り返し襲ってきます。警報、注意報が解除されるまで絶対に近づかないください。

■遠くより高い場所へ

津波は平地であれば遠くまで遡り上ってきます。より高い場所に避難しましょう。



※6月30日付で繁名署長は定年退職



乗り切るための準備を



東日本大震災で、特に災害直後の避難生活が困難なことは、多くの方が実感したと思います。右は、いざというとき必要になる非常持出品と非常備蓄品の一例です。非常時の生活を乗り切るために、普段から準備をしておきましょう。

【非常持出品】

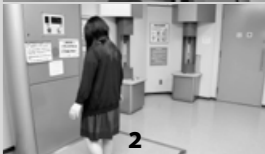
非常時でも最低限必要な物をすぐに持ち出して避難できるよう、普段からリュックサックなどにまとめておきましょう。

- 携帯ラジオ
- 懐中電灯
- 非常食（缶詰など）
- 飲料水
- ろうそく
- ライター、マッチ
- ティッシュペーパー
- タオル
- ビニール袋
- ビニールシート
- 着替え
- 軍手
- カップ
- 救急セット
- 常備薬
- 現金・貴重品

【非常備蓄品】

今回の大震災のように、災害時は停電や断水することも考えられます。数日間は自足できるように準備しておきましょう。

- 食品（缶詰、インスタント食品など）
- 水（1人1日あたり3ℓ）
- 卓上コンロ
- やかん
- 燃料（ガスボンベなど）
- ラップ、アルミホイル
- 紙皿、紙コップなど
- 毛布、寝袋
- 使い捨てカイロ
- ウェットティッシュ
- 洗面用具
- バケツ
- 簡易トイレ
- 工具類
- 自転車



体験で防災学べます

市防災センター2階の防災展示ホールでは、災害が発生する仕組みや対策を、体験型の展示などで分かりやすく紹介しています。

皆さんも防災について学んでみませんか。

市防災センター ☎ 52-2173

1/タッチパネルで防災度をチェック 2/バランス感覚や敏捷性もテストできます



現在 開館準備中
8.5 10時 OPEN
もぐらんぴあが街なか

東日本大震災で全壊した地下水族科学館もぐらんぴあが8月5日(金)10時、「もぐらんぴあ・まちなか水族館」として駅前(旧中村家具店)にオープンします。

同館の管理運営には、震災で離職した人の再雇用を支援する国の事業を活用。もぐらんぴあを管理していた、あくあぷらんつのスタッフ9人が現在、準備作業を進めています。

6月8日・9日には、さかなクンが応援に駆けつけて、壁のペンキ塗りなどをお手伝い。同館には、さかなクンと縁のある企業から水槽や機材が提供されるなど、全国から熱い支援が寄せられています。

同館では海の生物などの展示のほか、生物とのふれあいコーナー、手作り体験コーナーなどを設置予定。お楽しみのお待ちください。



開館準備を進めるスタッフ

久慈小が文部科学大臣表彰を受賞
連携で読書推進 高評価!



本が大好き! (左から) 図書委員の嵯峨日和さん(6年)、金澤英理香さん(5年)、森岩寿々さん(6年)、宇部翔馬くん(同)、谷地彪流くん(5年)

久慈小学校(大芦賢一校長・児童714人)が平成23年度子どもの読書活動優秀実践校に選ばれ、文部科学大臣表彰を受賞しました。

同校は平成14年度から読書タイムを設け、平成19年度には図書の修繕などを行う図書ボランティアの募集をスタート。読書の習慣付けを教育課程の重点に掲げ、親子読書に

人気図書
 今、久慈小では、男子には「かいけつゾロリ」シリーズ、女子には「なんでも魔女商会」シリーズが人気とのこと。

も取り組むなど、家庭や地域と連携して推進している点が高く評価されました。

児童による図書委員会の活動も活発です。しおりプレゼントやスタンプラリーなど、工夫を凝らした企画で図書の貸出冊数を増やしています。

同委員会委員長の森岩寿々さん(6年)は「本の好きなところは、いろいろ学べること。学校のみならず、たくさん本を借りて読んでくれるとうれしいです」とニコリ。久慈小の読書の輪は、今後さらに広がりそうです。

久慈湊保育園の新園舎が完成
保育と交流拠点 誕生祝う



式辞で感謝を表す下川原理事長

久慈湊保育園の園舎改築落成記念式典は6月12日、開催約80人が出席し、保育と交流拠点の誕生を祝いました。

社会福祉法人久慈湊厚生会の下川原光昭理事長は「皆さんの努力に感謝。3月11日の地震にも耐える立派な園舎ができました。子どもたちが安全に安心して活動できるように運営していきます」と意欲。

新園舎の概要

- 工事費 1億7,390万円
- 構造 鉄骨造2階建
- 面積 敷地 2,442.02㎡ 建築 514.22㎡ 延床 825.23㎡

山内隆文市長と宮澤憲司市議会議長も祝辞を述べました。

新園舎の完成は3月、園庭などを含めた全工事は5月末で完了。安全性を重視した構造の新園舎には、ゆったりとした保育スペースが確保されているほか、地域交流室も整備。風水害発生時には避難所としての役割も担います。

中田恵子園長は「園児は皆元気に遊んでいます。子どもたちの笑顔が一番です」と表情を緩ませていました。

久慈まめぶ部屋が全国B-1出場資格を獲得
異例の大出世 久慈の名を全国に!



まめぶ汁で被災者支援

久慈まめぶ部屋は、まめぶの家と協力して配給や炊き出しで東日本大震災の被災者を支援。3月12日、まめぶ汁300食を市内避難所に提供したのを皮切りに、県内外の市町村を訪問して5月までに計17回活動。山田町では二十山親方と同後援会も一緒に活動しました。

精神的な活動で大金屋! 郷土料理まめぶ汁でまちおこし活動を展開する久慈まめぶ部屋(小笠原巨樹部屋頭)が5月、ご当地グルメの祭典「全国B-1グランプリ」の出場資格を獲得しました。

同グランプリの出場条件は、主催団体の愛Bリーグに認められ正会員になること。同部屋は昨年10月に準会員となり、今回、正会員に昇格。昨年4月の立ち上げから、約1年で異例の大出世を果たしました。

5月23日、同部屋は市役所で、山内隆文市長に喜びの報告。山内市長は「皆さんの努力に敬意を表します。まめぶ部屋の名前を全国に知らしめてください」と激励しました。

小笠原部屋頭は「久慈まめぶ汁が食べられる店を増やしたり、サポーターも募りたい

です。久慈市を全国にPRするため頑張ります!」と意気込みを熱く語っていました。

東北B-1グランプリは9月17日・18日に青森市で、全国B-1グランプリは11月12日・13日に兵庫県姫路市で開催。皆さんの熱いエールをお願いします。



団結力抜群のメンバー。意欲がみなぎります!

荷軽部地区簡易水道事業が完了
地域の念願 安全、安心の水に喜び



事業の概要

- 事業費 7億8,600万円
- 事業の認可年月日 平成20年3月6日
- 工期 平成20~22年度
- 計画給水人口 330人(102戸)
- 計画給水量(1日) 平均69㎡・最大89㎡
- 配水管総距離 14.4km
- 給水開始年月日 平成23年3月28日



地域住民の注目が集まる中、行われた通水式

構想から約15年、ついになつた地域の念願。

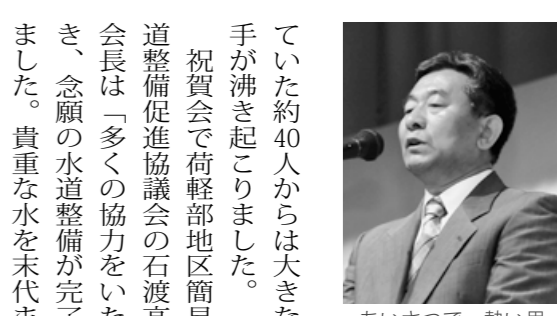
平成20年度から整備が進められてきた荷軽部地区簡易水道事業の全工事が本年3月に完了。6月19日、平庭山荘で完成祝賀会が開かれました。

当日は祝賀会に先立ち、浄水場の見学会と、荷軽部小学校の校庭で通水式を開催。地元消防団員が勢よく放水して、くす玉を割ると、見守っ

ていた約40人からは大きな拍手が沸き起こりました。

祝賀会で荷軽部地区簡易水道整備促進協議会の石渡高雄会長は「多くの協力をいただき、念願の水道整備が完了しました。貴重な水を末代まで利用させていただきます」とあいさつ。山内隆文市長は「事業完了は地域の熱意と協力があればこそ。今後もみんなで豊かな自然に囲まれた、地域の暮らしを守っていきましょう」と祝辞を述べました。

出席した約60人は皆、晴れとした表情。より安全で安心な水を喜んでいました。



あいさつで、熱い思いを込めた石渡会長

やります！

市政改革



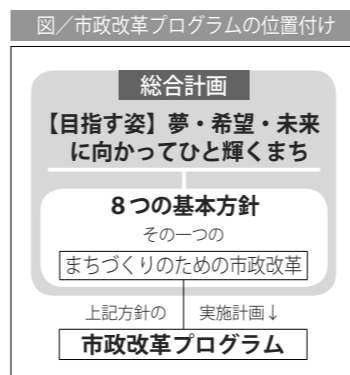
よりよい行政サービスの提供を目指す新しい「市政改革プログラム」の取り組みがスタート。市政改革に一層力を入れていきます。このページでは、取組項目の内容などをお知らせします。
図政策推進課 52-2115

■取組項目は、下記の2つに区分されます。項目ごとの内容は左のとおりです。

大区分	小区分	取組項目
市政運営の質の向上	戦略的な政策推進のための仕組みづくり	1 行政評価
	日々の業務の改善	2 業務改善 3 公共施設 4 出資法人
	職員・組織の能力向上	5 職員能力 6 組織機能
健全な財政運営の維持	歳入の確保	7 収納率 8 使用料等 9 市有財産
	適正な歳出規模の維持	10 事務事業 11 補助金等 12 職員定数

総合計画と一本化

市は、本年3月に久慈市総合計画後期基本計画（計画期間・平成23～27年度）を策定しました。後期基本計画では、計画を構成する8つの基本方針の中に「まちづくりのための市政改革」を新たに設定。まちづくりの将来像である「夢・希望・未来に向かって



ひと輝くまち」の実現に向けて、職員の意識改革を基本として市政改革に取り組むことにしています。

これにより、これまで別に策定していた「市政改革プログラム」は総合計画と一本化。新しいプログラムを基に、市全体で改革に一層力を入れていきます。

12項目 毎年点検

新しい市政改革プログラムの計画期間は平成23年度から25年度までの3年間です。市政運営の質を向上させるために必要なもの、健全な財政運営を維持するために必要なものを洗い出し、計12の取組項目をまとめました。

各項目の目標や内容は、実績や社会情勢などの変化を踏まえて毎年度点検し、プログラム自体の見直しも進めます。左は、項目の内容と平成22年度の実績です。（計画は平成23年度からですが22年度も取り組みました）取組実績は、今後も定期的にホームページや広報などでお知らせします。激動の社会情勢の中、久慈市に限らず、全国の多くの市町村が厳しい状況にあります。職員、物、お金、どれも余裕はありません。その中で、よりよい行政サービスを目指すためのものが市政改革プログラムです。今後も市の取り組みについて、皆様のご理解とご協力をお願いします。

市政改革プログラムの取組項目と22年度実績

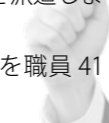
9 市有財産の有効活用

■目的・内容
 歳入を確保するため、活用されていない市の土地などの売却や貸し付けを進めます。
 ■22年度の実績
 ○土地を売却（2件・計21万円）
 ○土地・建物の貸付（1件・58万円/年）



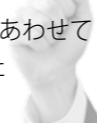
5 職員の能力向上

■目的・内容
 個々の職員の能力を最大限に発揮できる仕組みづくりを目指します。職員の派遣や研修を実施し、能力の開発と向上に努めます。
 ■22年度の実績
 ○岩手県などに職員7人を派遣しました
 ○各分野の専門的な研修を職員41人が受講しました



1 行政評価システムの最適化

■目的・内容
 業務の評価システムの活用や評価方法を工夫し、より市政の運営に役立たせることを目指します。
 ■22年度の実績
 ○施策評価と事務事業評価を実施しました
 ○市後期基本計画の策定にあわせて73の指標を設定しました



10 事務事業の見直し

■目的・内容
 事務事業の統廃合や、内容の効率化を行い、結果を反映した予算を編成します。
 ■22年度の実績
 ○11事業を見直し、202万円を削減しました（統合4件、廃止7件）



6 組織の機能強化

■目的・内容
 限られた職員数で、最大限の力を発揮できる組織づくりに努めます。
 ■22年度の実績
 組織を見直し、22年4月28日から次のとおり実施しました。
 ○総務企画部を総務部と総合政策部に分割
 ○産業開発支援担当の所管を総合政策部に変更 など



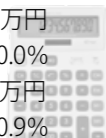
2 身近な業務の改善

■目的・内容
 日々の業務を見直し、改善し、経費の節減と行政サービスの向上を目指します。
 ■22年度の実績
 ○災害時要援護者台帳管理システムの作成など、業務を改善しました
 ○業務の改善・充実を図るため、職員提案を実施しました



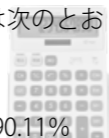
11 補助金・負担金の見直し

■目的・内容
 交付、負担する基準を設けるなど、補助金・負担金の見直しを行い、全体額を抑えます。
 ■22年度の実績
 総額の実績は次のとおりです。
 ○市単独補助金 1億4,310万円
 前年度比±0.0%
 ○負担金 4,160万円
 前年度比-0.9%



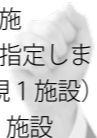
7 市税等収納率の向上

■目的・内容
 歳入を確保して市の財政を維持するために、市税などの収納強化と滞納の解消を図ります。
 ■22年度の実績
 状況に応じた徴収を実施。収納率（現年分）の実績見込みは次のとおりです。
 ○市税収納率 97.56%
 ○国民健康保険税収納率 90.11%



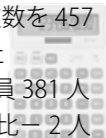
3 公共施設の管理運営の適正化

■目的・内容
 公共施設の長寿命化を図ります。経費を抑えながら、サービスを高めるため、施設の管理運営について民間との協働を進めます。
 ■22年度の実績
 ○対象施設の点検評価を実施
 ○公共施設の指定管理者を指定しました（再指定3施設、新規1施設）
 ※指定管理者指定施設…77施設



12 職員定数の見直し

■目的・内容
 市の財政を維持するために、退職者の補充を抑えながら総職員数の削減に努めます。
 ■22年度の実績
 ○久慈市職員定員適正化計画を策定
 ○条例を改正し、職員の定数を457人から385人にしました
 ※23年4月1日現在の職員381人
 前年度比-2人



8 使用料・手数料等の見直し

■目的・内容
 市の財政を維持するために、市と利用者の負担割合を見定めながら使用料などを見直します。
 ■22年度の実績
 ○見直し作業に向けて、情報収集を行いました



4 出資・関係法人の見直し

■目的・内容
 市の出資・関係法人の整理、見直しを行い、経費の節減と行政サービスの向上を図ります。
 ■22年度の実績
 ○第3セクターの経営状況など、情報を公開しました



人事異動



119人が異動 新体制に

市は、東日本大震災の影響で延期していた定期人事異動を7月1日付で発令しました。派遣職員を含め119人が異動。新たな体制で、大震災からの復旧・復興と、市の課題解決に向けた取り組みを進めます。

異動した職員は次のとおりです。※()内は旧所属名。「新採用」は平成23年4月1日採用の職員です

＜組織の変更＞
社会文化課の郷土文化グループを独立させ、「文化財室」を新たに設置しました。

課長級

- 総務部
 - ▼総務課長併選挙管理委員会事務局長(社会福祉課長兼少年センター所長) **久慈清悦**
 - ▼消防防災課長兼防災センター所長(久慈広域連合消防本部消防課係長・派遣) **多喜代吉博**
- 市民生活部
 - ▼収納対策課長(久慈広域連合事務局衛生課長・派遣) **皆川隆夫**
 - ▼山根支所所長兼福祉事務所らかば保育園長兼山根生活改善センター所長併山根公民館長(議会事務局総括主査) **眞角泰光**
- 健康福祉部
 - ▼社会福祉課長兼少年センター所長(山根支所長兼らかば保育園長兼山根生活改善センター所長併山根公民館) **中川原将洋**
 - ▼市民課(会計課) **中川原将洋**
 - ▼社会体育課 **田村友美**
 - ▼地域包括支援センター **鶴飼朋子**
 - ▼小野寺靖 **同**(商工観光課)
 - ▼阿部真一 **同**(新採用) **松井端修**
 - ▼国民健康保険山形診療所(市民課) **下館清秋**
 - ▼採用 **廣崎香織**
 - ▼生活環境課兼消費生活センター(新採用) **島袋龍二**
 - ▼税務課(農政課) **大粒来嘉将**
 - ▼同(新採用) **下館勝佳**
 - ▼同(社会文化課) **岩脇幸治**
 - ▼収納対策課(まちづくり振興課) **久慈明宏**
 - ▼宇部支所(介護支援課) **越戸明美**
- 健康福祉部
 - ▼社会福祉課(新採用) **小倉裕貴**
 - ▼同(消防防災課) **高橋秀明**
 - ▼同(まちづくり振興課) **田原大輔**
 - ▼同併任(東北広域振興局保健福祉環境部) **家子圭一**
 - ▼山形福祉室(保健推進課) **内田智佳子**
 - ▼小久慈保育園(戸呂町保育園) **工藤文字**
 - ▼久喜保育園(夏井保育園) **外館千賀子**
 - ▼同(新採用) **関上敬子**
 - ▼戸呂町保育園(久喜保育園) **佐々木サダ子**
 - ▼保健推進課(新採用) **谷地純子**

総括主査級

- ▼長 **和野一彦**
- ▼介護支援課長兼元気の泉訪問看護ステーション所長兼元気の泉ヘルパーステーション所長兼久慈市指定居宅介護支援事業所長兼地域包括支援センター所長(総務学事課長) **鹿糠沢光夫**
- 農林水産部
 - ▼農政課長(林業水産課総括主査) **嵯峨文弘**
 - ▼商工観光課長兼中心市街地活性化推進室長(社会体育課長) **面代民義**
- 建設部
 - ▼建築住宅課長(学校給食センター所長兼山形地区学校給食センター所長) **櫛桁善一**
 - ▼山形総合支所
 - ▼ふるさと振興課長兼山形総合センター所長(産業建設課長兼家畜診療所長) **角伸之**
 - ▼住民生活課長兼山形福祉室長兼かわい児童館長兼霜畑児童館長兼荷軽部保育園長兼戸呂町保育園長兼来内保育園長(収納対策課長) **及川忠則**
 - ▼産業建設課長兼家畜診療所長(林業水産課総括主査) **嵯峨康彦**
- 教育委員会事務局
 - ▼総務学事課長(介護支援課) **照井春樹**
 - ▼同(山形福祉室) **三角治子**
 - ▼同・山根支所勤務(保健推進課) **奥寺郁子**
 - ▼介護支援課(社会福祉課) **上平貴宏**
 - ▼元気の泉訪問看護ステーション(保健推進課) **高松香**
 - ▼地域包括支援センター(市民課) **遠川君子**
- 農林水産部
 - ▼農政課(土木課) **小林聖也**
 - ▼同(産業建設課) **高畑武志**
 - ▼林業水産課(土木課) **佐藤裕行**
 - ▼同(都市計画課) **小袖裕也**
 - ▼同(農政課) **清水頭勝徳**
- 産業振興部
 - ▼商工観光課(水道事業所) **崎山公章**
- 建設部
 - ▼土木課(下水道課) **鈴木博之**
 - ▼同(新採用) **前野賢斗**
 - ▼同(新採用) **岩城凌**
 - ▼都市計画課(政策推進課) **板垣泰子**
 - ▼同(林業水産課) **鈴木洋平**
 - ▼下水道課(社会文化課) **土橋久美子**
 - ▼同(新採用) **宮本幸治**
 - ▼同(土木課) **賀美祐助**
 - ▼山形総合支所
 - ▼ふるさと振興課(学校指導課) **蒲田敏雄**
 - ▼住民生活課(国民健康保険山形診療所) **鈴木雄二**
 - ▼産業建設課(総務学事

- 長兼元気の泉訪問看護ステーション所長兼元気の泉ヘルパーステーション所長兼久慈市指定居宅介護支援事業所長兼地域包括支援センター所長 **米澤喜三**
 - ▼学校給食センター所長兼山形地区学校給食センター所長(建築住宅課長) **佐々木成人**
 - ▼社会文化課文化財室長(社会文化課総括主査) **千葉啓蔵**
 - ▼社会体育課長(農政課長) **古屋敦重勝**
- 総務部
 - ▼財政課(市民課) **笹原賢二**
 - ▼消防防災課(農政課主査) **小向勝志**
 - 総合政策部
 - ▼まちづくり振興課(社会体育課) **板垣俊隆**
 - ▼同(政策推進課主査) **大沢義時**
 - 市民生活部
 - ▼市民課(まちづくり振興課) **津内口昌紀**
 - ▼同(社会福祉課) **中居弘美**
 - ▼生活環境課(教育振興室兼山形公民館兼山形図書館) **大木戸正宏**
 - ▼同・岩手北部広域環境組合派遣(税務課主査) **田中淳茂**
 - ▼税務課(大川目公民館併大川目農村総合

- センター) **掛端陽子**
- 健康福祉部
 - ▼社会福祉課(久慈広域連合派遣) **久松希美子**
 - ▼元気の泉訪問看護ステーション兼元気の泉ヘルパーステーション兼久慈市指定居宅介護支援事業所(勤労者家庭支援施設併長内公民館) **中野明彦**
- 農林水産部
 - ▼農政課(夏井公民館併農村環境改善センター) **二又壽大**
 - ▼林業水産課(同上・主査) **中澤勝己**
 - ▼同(生活環境課・岩手北部広域環境組合派遣) **細越一明**
 - ▼同(下水道課兼浄化センター) **田畑敏文**
 - ▼同(まちづくり振興課) **長根英俊**
- 産業振興部
 - ▼商工観光課兼中心市街地活性化推進室(中心市街地活性化推進室) **大下勝盛**
 - ▼勤労者家庭支援施設併長内公民館(都市計画課主査) **外谷美保子**
- 建設部
 - ▼下水道課兼浄化センター(林業水産課) **古屋敦博行**
 - ▼教育委員会事務局
 - ▼学校給食センター兼山形地区学校給食センター(生活環境課) **大道学**
 - ▼小久慈公民館

主事・技師級

- (下水道課主査) **下山恵美子**
 - ▼大川目公民館併大川目農村総合センター(商工観光課) **藤原亮一**
 - ▼山根公民館併山根支所併山根生活改善センター(林業水産課) **田面巧**
 - ▼夏井公民館併農村環境改善センター(小久慈公民館) **上中村和裕**
 - ▼社会体育課(生活環境課兼消費生活センター主査) **廣崎健司**
 - ▼教育振興室兼山形公民館兼山形図書館(農政課) **橋本藤雄**
 - ▼議会事務局 **田高慎**
 - ▼同(市民課主査) **田高慎**
- 総務部
 - ▼総務課(政策推進課) **清水頭範子**
 - ▼同・東北広域振興局保健福祉環境部併任(総務課) **横道知亮**
 - ▼同(産業建設課) **田家博志**
 - ▼財政課(新採用) **成谷佳子**
 - ▼総合政策部
 - ▼政策推進課(総務課) **熊谷望**
 - ▼同(宇部支所) **岩花由紀子**
 - ▼同(総務学事課) **櫻庭優佳**
 - ▼まちづくり振興課(税務課) **永井克之**
 - ▼同(市民課) **中村紀保**

- 市民生活部
 - ▼市民課(会計課) **中川原将洋**
 - ▼社会体育課 **田村友美**
 - ▼地域包括支援センター **鶴飼朋子**
 - ▼小野寺靖 **同**(商工観光課)
 - ▼阿部真一 **同**(新採用) **松井端修**
 - ▼国民健康保険山形診療所(市民課) **下館清秋**
 - ▼採用 **廣崎香織**
 - ▼生活環境課兼消費生活センター(新採用) **島袋龍二**
 - ▼税務課(農政課) **大粒来嘉将**
 - ▼同(新採用) **下館勝佳**
 - ▼同(社会文化課) **岩脇幸治**
 - ▼収納対策課(まちづくり振興課) **久慈明宏**
 - ▼宇部支所(介護支援課) **越戸明美**
- 健康福祉部
 - ▼社会福祉課(新採用) **小倉裕貴**
 - ▼同(消防防災課) **高橋秀明**
 - ▼同(まちづくり振興課) **田原大輔**
 - ▼同併任(東北広域振興局保健福祉環境部) **家子圭一**
 - ▼山形福祉室(保健推進課) **内田智佳子**
 - ▼小久慈保育園(戸呂町保育園) **工藤文字**
 - ▼久喜保育園(夏井保育園) **外館千賀子**
 - ▼同(新採用) **関上敬子**
 - ▼戸呂町保育園(久喜保育園) **佐々木サダ子**
 - ▼保健推進課(新採用) **谷地純子**

- ▼同(保健推進課・山根支所勤務) **照井春樹**
- ▼同(山形福祉室) **三角治子**
- ▼同・山根支所勤務(保健推進課) **奥寺郁子**
- ▼介護支援課(社会福祉課) **上平貴宏**
- ▼元気の泉訪問看護ステーション(保健推進課) **高松香**
- ▼地域包括支援センター(市民課) **遠川君子**
- 農林水産部
 - ▼農政課(土木課) **小林聖也**
 - ▼同(産業建設課) **高畑武志**
 - ▼林業水産課(土木課) **佐藤裕行**
 - ▼同(都市計画課) **小袖裕也**
 - ▼同(農政課) **清水頭勝徳**
- 産業振興部
 - ▼商工観光課(水道事業所) **崎山公章**
- 建設部
 - ▼土木課(下水道課) **鈴木博之**
 - ▼同(新採用) **前野賢斗**
 - ▼同(新採用) **岩城凌**
 - ▼都市計画課(政策推進課) **板垣泰子**
 - ▼同(林業水産課) **鈴木洋平**
 - ▼下水道課(社会文化課) **土橋久美子**
 - ▼同(新採用) **宮本幸治**
 - ▼同(土木課) **賀美祐助**
 - ▼山形総合支所
 - ▼ふるさと振興課(学校指導課) **蒲田敏雄**
 - ▼住民生活課(国民健康保険山形診療所) **鈴木雄二**
 - ▼産業建設課(総務学事

- 課) **三上純二**
- 会計課
 - ▼同(収納対策課) **梶谷直高**
 - ▼同(社会福祉課) **米澤健吉**
- 水道事業所
 - ▼同(新採用) **久慈翔介**
- 教育委員会事務局
 - ▼総務学事課(財政課) **嵯峨小夏**
 - ▼同(新採用) **金野孝之**
 - ▼同(下水道課) **中村由美**
 - ▼学校指導課(新採用) **工藤美紀子**
 - ▼社会文化課(税務課) **袖城かおり**
 - ▼同(ふるさと振興課) **林下廉**
 - ▼同文化財室社会文化課 **一沢さおり**
 - ▼社会体育課(会計課) **曲道裕子**
 - ▼久慈小学校用務員(宇部小学校用務員) **川平いと**
 - ▼長内小学校用務員(夏井中学校用務員) **舩森恵美**
 - ▼宇部小学校用務員(長内小学校用務員) **分道千春**
 - ▼夏井中学校用務員(久慈小学校用務員) **鹿糠修**

派遣

- 久慈広域連合派遣
 - ▼課長級(財政課総括主査) **嵯峨一郎**
 - ▼総括主査級(市民課) **鹿糠沢時子**
 - ▼同(学校給食センター兼山形地区学校給食センター) **四役喜吉**

情報公開制度と個人情報の取扱状況

☎総務課 ☎52-2112 山形総合支所ふるさと振興課 ☎72-2125

市の文書など公開

情報公開制度は、公正で開かれた市政を進めるため、市が保有する文書や図面、写真などを皆さんの請求に応じて公開する制度です。制度の内容や、情報の公開請求方法などはお問い合わせください。昨年度、開示請求された件数などは次のとおりです。

▼情報の開示請求件数（実施機関別）：計24件

- ①市長：23件
 - ②教育委員会：1件
- ▼情報の開示請求に対する決定の状況：計26件**
- ①開示：12件
 - ②部分開示：9件
 - ③不存在：4件
 - ④請求取り下げ：1件
- ※請求件数の合計と決定状況の合計が一致しないのは、1件で複数の請求と決定があったためです

情報は適正に管理

市は、個人情報保護条例を制定し、個人情報の収集内容や、請求によって開示する内容などに基準を設け、皆さんの個人情報の適正な管理・保



護に努めています。昨年度の事務の取扱状況などは次のとおりです。

▼個人情報を取り扱っている事務の件数（実施機関別）：計374件

- ①市長：266件
 - ②議会：5件
 - ③教育委員会：86件
 - ④選挙管理委員会：4件
 - ⑤監査委員：6件
 - ⑥農業委員会：2件
 - ⑦固定資産評価審査委員会：2件
 - ⑧水道事業管理者の権限を行う市長：3件
- ▼個人情報の開示請求件数：2件（すべて口頭で請求）**
- ▼個人情報の開示請求に対する決定の状況：2件（すべて開示）**

国保の手続き忘れずに！

☎市民課 ☎52-2118

退職したら加入を

退職などで、社会保険等（被用者保険）を脱退された場合は、国民健康保険への加入手続きが必要です。事業所から交付される資格喪失証明書を持参の上、手続きをお願いします。また、就職などで新たに社会保険などに加入された場合は、国保の脱退手続きが必要です。新旧2つの保険証を持参の上、手続きをお願いします。

申請で医療費支給

多額の医療費を負担した場合、申請によって医療費の支給が受けられる「**高額療養費制度**」があります。これは支払う医療費を一定

額以下にとどめる目的で支給される制度です。

申請に必要になりますので、医療機関からの領収書は大切に保管してください。

▼対象になる場合：国保に加入する人が1か月に負担した医療費が、定められた額（自己負担限度額）を超えた場合

入院には認定証を

入院をすることになった場合は「**限度額適用認定証**」の交付を申請してください。

この認定証を医療機関に提示することで、窓口で支払う金額が自己負担限度額までになります。

※70歳以上の人は、住民税非課税世帯のみが交付対象になります

後期高齢者医療 保険料の決定通知書 7月中旬に送付

平成23年度の後期高齢者医療保険料の金額が決定しましたので、保険料の決定通知書を7月中旬にお送りします。

普通徴収（年金からの天引きにならない）の人には、納付書も同封します。保険料は、内容を確認の上、期限までに金融機関などの窓口で納めてください。

※保険証は、別途お送りします

NHKのど自慢拡大版を開催



松本和也アナウンサー

久慈市の皆さんご参加お待ちしております！

NHK盛岡放送局と市は9月11日、アンバーホールでNHKのど自慢拡大版を開催します。ゲストは千昌夫さんと門倉有希さん。東日本大震災から、ちょうど半年となる今回は放送時間を30分拡大。復興への思いを皆さんの元気な歌声を通してお届けします。出場、観覧希望者は下記により申し込みください。

☎NHK盛岡放送局（平日9時30分～18時受付）
☎019-626-8811
☎アンバーホール（火曜日を除く9時～18時）
☎52-2700



■放送予定■
9.11（日）＜全国放送＞
総合・ラジオ第1 12:15～13:30

9.11日

開場 11:00 開演 11:45

【予選会】9.10日

受付 11:30 開会 12:15

【会場】アンバーホール

※今回は宮城県と福島県でも予選会を開き、各会場5組、計10組にも久慈市の本選に出場いただきます

応募は往復はがきで。8月1日（月）必着

出場の応募方法

■往信用裏面に次を明記

- ①郵便番号・住所（避難者は現住所。市外からの避難者は前の市町村名も記載）②氏名（ふりがな）③年齢④性別⑤職業（具体的に。高校生は部活動など）⑥電話番号（携帯電話番号）⑦歌う曲目と歌手名⑧選曲理由

■返信用表面に次を明記

- ①郵便番号・住所②氏名

■注意事項

- ◇グループの場合は人数と全員の氏名、年齢を記入し、代表者が応募
- ◇応募は1人（組）1通限りです
- ◇応募多数の場合は、定員250組を選出し、前日の予選会に出場いただきます（本選には20組選出）
- ◇応募は原則アマチュアに限ります。中学生以下は応募できません
- ◇予選会の模様も収録し、後日放送する予定です

観覧の応募方法

■往信用裏面に次を明記

- ①郵便番号・住所②氏名③電話番号

■返信用表面に次を明記

- ①郵便番号・住所②氏名

■注意事項

- ◇応募多数の場合は抽選で入場整理券（1枚で2人入場可）をお送りします
- ◇1歳以上から入場人数に含まます
- ◇当選は1人1通限りになります
- ◇インターネットオークションなどで転売を目的とした応募は固くお断りします。売買を目的とした応募であると判明した場合は、抽選の対象外とさせていただきます
- ◇予選会は観覧自由。ただし会場の定員を上回った場合は、入場を制限する場合があります

宛先

〒020-8555（住所の記載は不要です）
NHK盛岡放送局「のど自慢」出場係または観覧係

※NHKでは、応募の際にいただいた情報を、抽選結果、予選会出場案内の連絡のほか、NHKの番組制作や受信料のお願いに使用させていただくことがあります

節電

ご協力を

今年の夏は

電力不足のピンチです

15%削減を目標に

東北地方の発電所や送配電設備は、東日本大震災で大きな被害を受け、電力供給力が低下しています。

特に電気の使用量が増える7月～9月は電力不足のピンチです。低下した供給力とのバランスを保つためには、節電が必要です。

節電目標は昨年の夏より15%削減！どうか皆様のご協力をお願いします。

特に日中の節電を

小さな積み重ねが大きな力に。7月～9月の9時～20時まで、特に力を入れた取り組みをお願いします。

節電効果	取組ポイント
-5%	照明／日中は自然光で。夜間も減灯を
-2%	冷蔵庫／温度を「中」に。物を減らし、扉を開ける時間を短く
-2%	テレビ／省エネモードに設定。画面の明るさを下げ、必要とき以外はオフに
-2%	炊飯器／早朝に1日分まとめて炊き、残りは冷蔵庫に保存
-2%	待機電力／主電源をオフ。使わない製品のコンセントは抜く
-1%未満	多機能便座／便座の温度・温水をオフに
-50%	冷房器具／なるべくエアコンではなく扇風機を使用

※節電効果は資源エネルギー庁推計

☎東北電力久慈営業所
☎52-0194



広報リポーターの突撃取材!



開所を祝い、出席者で記念写真

安全安心の
連携を強化

閑静な住宅地から、通学路でもある国道281号沿いに新築移転した大川目駐在所（和久井隆士所長）。5月18日の開所式では地域の防犯グループなどの懇親会も開き、大川目の安全安心の拠点として、さらなる連携強化を確認していました。（小倉利之リポーター）



集中、白熱、5年男子100m走のスタート

声援を受けて
記録に挑戦

第6回市小学校陸上記録会は6月15日、晴天の下、久慈総合運動場で盛大に開かれました。各校の5・6年生が、100m走や走り幅跳びなど30種目に出場。後輩や保護者など大勢の声援を背に受けながら、選手たちは記録更新に挑戦しました。（梅沢政隆リポーター）

世界に誇る“海”大切に

東京海洋大講演会

東京海洋大学の刑部真弘教授と、客員准教授さかなクンによる講演会は6月8日、市内催事場で開催。2人のトークに約150人が夢中になりました。

刑部教授は、世界6位という日本の海の大きさと貴重さをユーモアを交えながら説明。さかなクンは得意のイラストで会場を盛り上げました。最後に刑部教授は「日本の海には多くの魚や資源があります。津波で大きな被害がでましたが、世界に誇る海を大切にしてほしいです」と呼び掛けました。

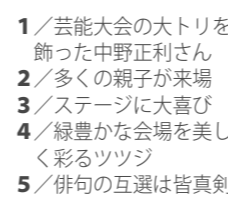
佐々木悠太くん（久慈小4年）は「すごくおもしろかった！ さかなクンの絵は早くてうまい！ また会いたいです」と興奮気味に話していました。



絶妙なトークで観客を楽しませた、さかなクン（左）と刑部教授



- 1 / 芸能大会の大トリを飾った中野正利さん
- 2 / 多くの親子が来場
- 3 / ステージに大喜び
- 4 / 緑豊かな会場を美しく彩るツツジ
- 5 / 俳句の互選は皆真剣



多彩な催しで大盛況

平庭高原つつじまつり

平庭高原つつじまつり（同実行委主催）は6月11日と12日の2日間、久慈平庭県立自然公園で開かれ、昨年より1,000人多い11,800人で大盛況。多彩な催しで、初夏の平庭高原がにぎわいました。

メイン開場の平庭中継基地には、短角牛の串焼きや、豆腐田楽、まめぶ汁などの出店がずらり。民具の販売や手作り体験も人気を集めていました。

12日には平庭山荘で俳句大会、中継基地のステージでは芸能大会も開かれました。芸能大会では、荷軽部太鼓のほか、歌謡サークル「歌の会なかま」のメンバーも出演し、自慢ののどを披露。飛び入りでステージに立つ人も出るなど、大いに盛り上がりました。

最前列でステージを楽しんだ大道トメさん（宇部町）は「おいしいものを食べて、たくさん歌も聞けて、本当に楽しかったです。私も一緒に歌いたくなりましたね。良い1日になりました」と満面に笑みを広げていました。

世話して育む思いやり

人権の花運動

花の植栽や世話を通じて、思いやりの気持ちや人権意識を育む「人権の花運動」が、宇部、侍浜、長内の3小学校で行われました。

6月9日は侍浜小学校で実施。3・4年生45人が人権擁護委員と一緒に、150本の花苗を丁寧に植栽しました。実施した3校は半年間、植えた花の世話をを行います。



花を思いやり、やさしく丁寧に作業する児童



おはやしを奏でながら練り歩いた参加者

豊穣、息災祈って行列

枝成沢虫まつり

枝成沢虫まつりは6月5日に開催。約80人が町内を練り歩き、五穀豊穣や無病息災を祈りました。「まつりは災いよけの行事。まちを少しでも元気づけたいと思いました」と、枝成沢町内会の谷地秀人会長。行列出発前には、地域で集めた東日本大震災の義援金を山内隆文市長に手渡しました。

健康な歯をこれからも

イー歯8020表彰式

健康な歯が20本以上ある80歳以上の人を称えるイー歯トーブ8020コンクール表彰式は6月3日、元気の泉で開催。謝辞で小林竹藏さん（侍浜町）は「深く感動。これからも歯を保ち続けます」と受賞を喜んでいました。受賞者は次のとおり。（敬称略）▶小林竹藏（侍浜町）▶西村徳治郎（夏井町）



賞状を受け取る小林さん（左）



窯の中と外で、協力して炭出し作業

地域の産業 学んで自信

荷軽部小で炭焼き

荷軽部小学校（小保内悟校長・児童16人）は6月1日、本年度の炭焼き体験学習をスタート。児童は講師の蕨澤彦蔵さんの指導の下、窯からの炭出しと原木の立てこみをし、地域産業を学びました。

横葉映貴くん（同5年）は「上手にできた！ 良い炭ができると思います」と自信をみせていました。

安心できる地域目指し

市と寺里が協定

市と寺里町内会（山崎石雄会長）は5月31日、災害時要援護者名簿の共有について個人情報保護に関する協定を締結しました。

山崎会長は「誰もが安心して暮らせる地域を目指し、活動していきたいです」と意欲。同協定の締結は今回で18町内会に。地域の支え合い活動が広がっています。



活動に意欲をみせる出席者



一人一人に優しく声を掛けながら手渡し

笑顔と真心をお届け

小国小すずらん訪問

小国小学校（佐藤寛校長・児童10人）は5月27日、すずらん訪問を実施。病院や福祉施設の利用者などにスズランと直筆の手紙を手渡し、笑顔と真心を届けました。

二橋陽一郎くん（同6年）は「スズランは小国大火後、一番に咲いた強い花。皆さん元気になってほしいです」と心を込めていました。

市の保健師や栄養士が、健康に関する情報をお届けするコーナーです。皆さんの元気と健康づくりにお役立てください。

Child 子育て支援センターだより

行事予定

- 7/5(火) 山形地区子育て支援事業「七夕会」
内容…簡単な笹飾りを作ります 10:00~11:30
- 7/6(水) 赤ちゃんサロン 13:30~15:30
- 7/7(木) 七夕会 10:30~11:30
※事前にセンターまで申し込みください
- 7/13(水) あそびの教室 10:00~17:00
※対象児が決まっているため自由来所はできません
- 7/14(木) うさこちゃんの部屋 11:00~
- 7/15(金) ひよこ教室 10:30~11:30
- 7/25(月) 園庭開放・小久慈保育園 10:00~11:30
※直接、小久慈保育園にお越しください
- 7/27(水) あそびの教室 10:00~17:00
※対象児が決まっているため自由来所はできません

利用案内

- 子育て支援センター
☎ 52-3210
- 対象…未就学児と保護者
- 利用時間
①月~金 8時30分~17時
②土 8時30分~13時30分
- 休館日…土曜日の午後、日曜日、祝日
- 利用料…無料

オススメの声

初めて利用。入口で声を掛けてもらったので入りやすかったです。スタッフも明るく優しい。また利用したいですね!



高畑文子さんと長男の大楽くん(天神堂)

Health 元気応援だより



堤内和子栄養士

間食の取り方に注意! 空腹状態で しっかり栄養

保健推進課 ☎ 61-3315

食べ物が簡単に手に入る最近の子供たちは、スナック菓子などを食べ過ぎて、食事がおろそかになってしまっている。体を動かして遊ぶことも減り、あまり空腹を感じない子供が多いようです。このような食生活を続けると「カロリーは十分でも栄養不足」状態になってしまいがちです。健康的な食生活のためには、まずは「おなかがいっぱい」状態にすることが必要です。幼児期の間食は、食事で取れない栄養を補うことが目的

です。①時間を決め②大人が選んだ物を③1回分取り分けて、与えるのがポイントです。そして天気の良い日は外で元気に遊ばせましょう。空腹状態で食べる食事は、胃液が分泌されて消化も早く、栄養がしっかりと吸収されます。毎月19日は食育の日です。忙しいお父さん、お母さんも、この日は家族そろって楽しく食卓を囲みましょう。健康への第一歩を、食事から始めてみませんか。

Human



地元のためにと仕事に励む 社会人1年生

街をもっと元気にしたい 仕事を通して、その手伝いを—

笑顔とあいさつ心掛け

今春、久慈東高校を卒業し、久慈商工会議所に採用された苅間澤舞さん。中小企業の経営改善を支援する指導課の一員として、事務作業や外回りなどの仕事に励んでいます。「会議資料の作成や事務処理など、仕事はどれも新鮮ですが。今は先輩に教えられてばかりですが、早く自分の力で仕事を進められるように、毎日勉強しています。輝く目と笑顔が印象的な苅間澤さん。お客さんへの対応



苅間澤 舞さん (18歳・寺里)

Profile 4人家族で第2人はバスケットボールに熱中。自身もバスケット経験者。趣味は買い物とドライブ。電卓操作は検定1級の実力

では、いつも笑顔とあいさつを心掛けています。「相手に不快な思いをさせないことが第一。改めて接客の難しさを感じていますが、お客さんの笑顔が見られたときは本当にうれいですね」。少しずつ、仕事を通じた喜びも実感しています。

決め手は地元への思い

高校では簿記や商品販売などを学んだ苅間澤さん。2年生のときには街なかでチャレンジショップも開きました。「販売の楽しさと大変さを感じてから、地元に関わり、街をもっと元気にしたいと思うようになりました」。進路の決め手になった地元への思い。気持ちはもちろん今も変わっていません。「イベントが開かれたときだけじゃなく、普段から人が行き交う街になってほしいです。この仕事を通して、そのお手伝いをしていきたいですね」。意欲を燃やす社会人1年生。より活気にあふれた街の姿を思い描き、これからも仕事に励むことでしょう。

MY ★ Life ☺ Kuji



ジョン・バリシュさん

皆さんの強さが、私の勇気に

東日本大震災から3カ月という短期間で、ここまで復旧したこと、皆さんの助け合いと努力に感動しています。

私の出身のインディアナ州は、地震がほとんど起きません。今回の大地震は初めての経験でした。最初は本当に怖かつ

たですが、周りの皆さんの強さを見て、私も勇気を持たなければと思いました。

不安や心細さを感じる時は、今も大変な生活が続いている人たちのことを考えて、自分を奮い立たせています。今回の大震災は恐ろしい経験でしたが、前よりも自分が強くなった気がします。

市内の小・中学校で英語を教えている市の英語指導助手の皆さんが、久慈市で生活して感じたことなどを紹介するコーナーです。

Books 図書館だより

《市立図書館》

「おれたちはパンダじゃない」

サトシン/作 すがわらけいこ/絵 アリス館
なんでパンダはもてるんだろう? 人気者になりたいクマはペンキを使ってパンダ柄に変身。すると怪しいパンダがもう1頭やってきて…。子どもが大喜びしそうな笑える楽しいお話です。



《山形図書館》

「ホタル学 里山が育むいのち」

古河義仁/著 丸善出版
夏の風物詩として知られるホタルは自然豊かな環境でのみ見ることができます。ゆったりと舞い、幻想的に光るホタルを見つめながら、周囲の守るべき環境にも目を向けてみませんか。



《市立図書館 ☎ 53-4605》

- 開館時間…9時~19時(土日は17時まで)
- 休館日…7/4(月)、11(月)、19(火)、25(月)
- 図書館映画会…7/9(土)①10時~②15時~
- チピッコの部屋…7/9(土)・23(土)14時~
- 手作り教室…【絵本】全4回・初回7/23(土)10時~12時・定員20人【しおり】7/24(日)9時30分~12時・定員30人【申込期限】7/21(木)

《山形図書館 ☎ 72-3711》

- 開館時間…10時~18時
- 休館日…7/4(月)、11(月)、18(月)、19(火)、25(月)
- 手作り絵本・紙芝居展…手作り絵本・紙芝居コンクールの入賞作品などを展示 7/21(木)~24(日)
- 夏休みおすすめ図書展…課題対策や夏にオススメの本を展示・貸出 7/26(火)~8/21(日)

オススメ図書

利用案内

暮らしの暮情報

このページでは、暮らしに役立つ情報をお知らせします。

- ★本庁舎 ☎52-2111
- ★山形総合支所 ☎72-2111
- ★宇部支所 ☎56-2111
- ★侍浜支所 ☎58-2111
- ★山根支所 ☎57-2111

※市役所の各課の番号は直通電話です。また、上記の代表電話からつながります

お知らせ

下水道調査にご協力を

下水道台帳を作成するための現地調査を実施します。公道や民地に設置した「公共ます」の調査のため、私有地に立ち入ることもあります。皆さんのご理解、ご協力をお願いします。 ※調査は業者に委託。調査員は身分証明書を携帯しています。

- ▶期間…7月1日(金)～9月29日(木)
- ▶調査地域…桑畑、旭町、寺里、田高、新築町、幸町、小袖

☎下水道課 ☎52-2152

岩手大学の知識を企業に

岩手大学では、地域企業の経営や事業化を支援するため、技術移転・事業化相談会を開催します。この機会に、岩手大学の知識や技術をご活用ください。

- ▶日時…7月14日(木)9時～12時
- ▶会場…市役所3階・第1会議室

☎岩手大学地域連携推進センター ☎019-621-6684

当院で接種可能な予防接種
▶▶▶▶▶定期・任意とも◀◀◀◀◀◀

三種混合(ジフテリア・百日咳・破傷風)・二種混合(ジフテリア・破傷風)・BCG・麻疹・風疹・日本脳炎・Hib ヒブ(任意)・子宮頸癌ワクチン(任意)・インフルエンザワクチン・水痘ワクチン(任意)・おたふくかぜ(ムンプス)ワクチン(任意)・B型肝炎ワクチン(任意)・小児および成人の肺炎球菌ワクチン(任意)・A型肝炎ワクチン(任意)

小児科・内科
アレルギー科 **ちだ医院**
久慈市門前37-56-26 ☎61-3366

拓陽支援校を公開
7月11日(月)～15日(金)9時～15時、久慈拓陽支援学校の校舎、寄宿舎、授業が見学できます。説明や案内が必要な人は事前にご連絡ください。
※夏まつりも開催 7月22日(金)15時10分～17時

☎久慈拓陽支援学校 ☎58-3004

市議会議員選挙のお知らせ

8月7日執行予定の久慈市議会議員選挙の立候補予定者説明会を行います。立候補届出に関する書類などの事前審査は7月18日(月)に市役所大会議室で行います。詳しくはお問い合わせください。

☎選挙管理委員会 ☎内線472

講演で学ぶ認知症のケア

認知症との向き合い方を考え、ケアの方法を学ぶ講演会を開催。事前に申し込みください。

- ▶日時…7月20日(木)14時～16時
- ▶会場…久慈グランドホテル
- ▶講師…生活とリハビリ研究所・三好春樹代表

☎久慈地域雇用創造協議会 ☎75-3032

久慈地区の無料結核健診

対象となる久慈地区の人には受診票を送付。山形地区の結核健診は10月の住民総合検診時に行いますが、次の日程での希望者には受診票をお送りします。ご連絡ください。

期日	会場・受付時間
7/11(月)	山根公民館 9:30～11:00 長内公民館 9:00～11:00・13:00～15:00
7/12(火)	大川目公民館 9:00～11:00 小久慈公民館 13:30～15:00
7/13(水)	宇部公民館 9:00～11:00 元気の泉 13:30～15:00
7/14(木)	元気の泉 9:00～11:00・13:00～15:00
7/15(金)	夏井公民館 9:00～11:00 侍浜公民館 13:30～15:00

▶対象…今年65歳以上になる人で肺がん検診に申し込んでいない人

☎保健推進課 ☎61-3315

市民公開健康講演会

▶日時…7月27日(木)13時30分～
▶会場…アンバーホール
▶講演内容…①ライフステージに応じたお口との関わり方②がんと言われたら。消化器がんの場合
※講演終了後は無料健康相談も実施

☎久慈医学談話会(久慈病院内) ☎53-6131

募集

貴重な姿を観察しよう

市指定天然記念物のチョウセンアサギカシジミ観察会。場所は宇部町の生息地です。ぜひご参加ください。

- ▶日時…7月16日(土)13時30分～アンバーホール集合でバス移動
- ▶対象・定員…市民25人
- ▶申し込み…7月13日(木)まで

☎社会文化課 ☎52-2700

職業訓練の受講生

▶訓練科名…介護サービス科
▶期間…8月10日(木)～3カ月間
▶場所…久慈職業訓練協会
▶対象…求職者(女性)20人
▶申し込み…7月19日(火)まで

☎久慈職業訓練協会 ☎52-3343

無料でスキルアップ

コース	期間	定員
ISO14001 内部監査員	7/27(水)・28(木)	10
エクセル 2007活用	8/2(火)・3(水)	15

▶時間…9時～16時
▶申し込み…2週間前まで

☎久慈職業能力開発センター ☎53-6261

男女共同参画講座の受講者

▶期間…初回7月21日(木)・全7回
▶会場…アイーナ(盛岡市)ほか
※先着5人まで市の公用車で送迎
▶受講料…テキスト代1,500円
▶定員…50人程度
▶申し込み…7月13日(木)まで

☎子育て支援課 ☎52-2169

青少年ホームの後期講座

後期講座を8月から順次スタート。お早めにお申し込みください。

講座名	曜日	回数	定員
浴衣着付け	月	2回	20人
和服着付け	月	8回	20人
料理	火	10回	20人
ヒップホップダンス	火	10回	30人
英会話	水	7回	20人
お菓子づくり	水	7回	20人
アロマセラピー	木	5回	20人
フラワーアレンジメント	木	5回	20人
ヨガ	金	10回	30人

▶時間…18時30分～20時30分
※ヨガは20時まで。ヒップホップダンスは19時30分まで
▶申し込み…7月22日(金)まで

☎勤労青少年ホーム ☎53-2320

夏だ挑戦！沢を登ろう

山形町でシャワークライミングに挑戦しよう！申し込みはお早めに。

- ▶日時…8月7日(日)①8時45分～②11時45分～ ※バスで送迎
- ▶対象…市内小・中学生
- ▶定員…30人(午前・午後各15人)
- ▶持ち物…着替え、替えの靴、バスタオルなど ※参加費は500円

☎久慈青年会議所 ☎53-4671

地デジ化延期決定

7月24日が期限となっていた地上デジタル放送への移行は、岩手・宮城・福島のみ、**最長で1年間延長**されます。延長期間は、これまで通りアナログ放送を視聴できます。延長期間等は詳細が分かり次第に広報などでお知らせします。

親子でお弁当作ろう

市内小学4～6年生とその保護者を対象とした親子料理道場。栄養バランスを考えたお弁当を作ります。

- ▶日時…8月3日(木)9時30分～
- ▶会場…久慈市学校給食センター
- ▶申込期間…7月4日(月)～22日(金)・先着10組

☎久慈市学校給食センター ☎53-4394

市営住宅空きあります

住宅名	戸数	家賃(月額)
さいわい団地	1戸	17,600円～26,200円
宇部日向地区住宅	1戸	1,700円～2,600円
萩ヶ丘地区住宅	1戸	3,400円～5,100円

▶申し込み…7月15日(金)まで

☎建築住宅課 ☎52-2120
☎山形総合支所産業建設課 ☎72-2129

久慈病院の草刈ろう

用具・油代・事故などは参加者の責任でお願いします。

- ▶日時…①7月10日(日)6時～7時 ※他の日時を希望する人は事前にご連絡ください

☎大沢貞義さん ☎090-5844-4132

おめでた・おくやみ

5/16～6/15届け出分(敬称略)
♥おめでとう ()内は旧姓

◇誕生おめでとう ()内は保護者名

◆おくやみ申し上げます ()内は年齢

息のむ大迫力

全力で角を突き合う牛たち。その大迫力は観客が息をのむほど



復興支援「平庭闘牛大会」

白熱 歓声響く

それ、いげー!!



東日本大震災復興支援「平庭闘牛大会つじ場所（いわて平庭高原闘牛場主催）」は6月12日、平庭高原闘牛場で開催。市内や野田村、宮古市などの被災者約100人を無料で招待して元気づけたほか、会場では義援金の協力も呼び掛けました。天候にも恵まれ、今場所は定期大会過去最高の1500人を集客。特に後半の取り組みは白熱し、巨体が角を突き合うたびに、会場には大きな歓声が響きわたりました。6月14日には、同闘牛会の松坂義雄会長が、東京奄美会有志からの義援金と収益の一部を市に寄付。今震災では、闘牛で交流がある全国の市町村からも支援が寄せられています。



勢子やスタッフは背中でもエール観客の視線くぎ付け。闘牛を満喫場所終了後には義援金の協力を呼び掛け。多くの支援が寄せられました

迫力に興奮

私も畜産業。普段接する牛とは違う闘牛の迫力になかなか興奮しました。子どもたちも喜んでいました！



伊藤勝義さん (盛岡市)

INTERVIEW

勧めに納得

人から勧められ初めて来場。牛が全力でぶつかる想像以上の迫力に驚きました。勧める理由に納得です！



金子勇三さん (盛岡市)

編集後記

▶函館の皆さんの熱い、熱い支援に感謝。義援船が到着したときは本当に感動しました▶6月23日と24日、義援船を利用した漁では、久喜漁業生産部と二子漁業生産部の船に乗せてもらいました。漁業者の皆さんの表情は生き生き。本当にうれしそうでした▶ただ23日は大雨。袋をかぶせてもタオルでふいても、カメラはずぶぬれで写真は失敗ばかり。本当にすみません。もっとしっかりとした備えが必要だと反省しました▶備えが必要なのは避難も一緒。23日は震度4の地震で津波注意報も発表になりました。まだまだ油断はできません。災害から命を守るために「すぐに避難」をみんなで心掛けていきましょう。(八重桜)

舩森奏世
ちゃん(2歳)
舩森友拓さん、真由美さんの次女(栄町)

大石愛実
ちゃん(2歳)
大石純夫さんの孫(寺里)

未就学の子どもの写真を募集します。写真と子どもの氏名などを添えて、広報くじ担当(☎02-2116)に応募ください。写真はお返しします。

